



一般行政

所属 商工労働部企業立地課
産業用地整備支援室

入庁年 2011年

異動歴 2011年 企業庁地域整備部
事業調整推進課
2014年 印旛保健所（健康福祉センター）
2017年 総務部市町村課
2018年 大網白里市役所派遣
（総務部市町村課付）
2019年 総務部市町村課
2023年 商工労働部企業立地課
産業用地整備支援室



1 仕事の内容は？

一般行政職は業務内容が非常に幅広く、様々な業務に関わることができます。私自身、生活保護ケースワーカー、市町村派遣、選挙管理委員会、企業誘致と、多種多様な業務に携わってきましたが、異動のたびに新しい業務が経験でき、その経験を通じ成長していける点が魅力であると感じています。

2 志望理由は？

私は、地元への愛着と貢献したい思いから千葉県職員を志望しました。生まれ育った千葉で自然や人々の温かさに触れ、地元に恩返しをしたいと強く感じました。首都圏の一角を担う千葉の可能性を信じ、その発展に貢献したいです。

3 仕事のやりがいは？

やりがいを感じるのは、自分の関わった企業様が実際に千葉県に立地し、操業を開始する姿を見られたときです。担当した企業様から「千葉県に立地してよかった、ありがとう」と感謝の言葉をいただいた際、大きな達成感を得ました。

4 印象に残った仕事は？

令和5年度に台湾で開催した企業誘致セミナーの運営に携わったことです。知事や台湾の企業様に講演していただき、千葉県の魅力をアピールしました。海外開催で準備は大変でしたが、投資を検討する企業様も現れ、大きな達成感を得ました。

5 県職員として働くことで発見できた千葉県の新しい魅力は？

千葉県へ投資を考えられている企業の方々と話をすることで、県外の方から見た千葉県の魅力に改めて気づかされました。首都圏に位置し、アクアラインや圏央道等の道路網が整備されている千葉県は、東京からのアクセスが良く、企業の方々からの注目度がとても高いです。また、日本の空の玄関口である成田空港を有しているため、海外の企業様からの注目度も高く、様々な企業様に関心を持っていただいています。千葉県は、多くの自治体の中でも有数のポテンシャルを有していると実感しています。

6 職場の雰囲気は？

企業立地課は、比較的若い職員が多く、活気がある職場です。また、企業様とのやり取りが多く、県庁内外の様々な方と関わりあえるため、柔軟で新しい発想が生まれやすい環境です。業務は忙しいですが、周囲のサポートも手厚く、チームワークを大切にしています。

7 休日や退庁後の過ごし方は？

休日は、家族と一緒に千葉県内の観光スポットを巡ったり、地域のイベントに参加したりしています。また、県庁の同僚と一緒に野球やマラソンをして、リフレッシュをしています。退庁後は同僚と食事に行ったり、地域のスポーツ施設でリラックスしたりしています。

8 一日のスケジュール

- 8:30 ● 出勤 メールやスケジュール確認
- 10:00 ● 立地予定企業を訪問 補助金等の説明
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:30 ● 金融機関を訪問
県内立地動向について意見交換
- 15:00 ● 訪問アポイント
企業向けイベントの打ち合わせ
- 16:30 ● 帰庁 訪問記録の作成、翌日の準備
- 17:15 ● 退庁

